

正副議長選挙

3月23日に熊本和夫議員と小林紀夫議員が正副議長をそれぞれ辞職し、選挙が行われた。選挙の結果、渡辺道仁議員が議長に、櫻井啓一議員が副議長に就任した。



渡辺道仁議長



櫻井啓一副議長

討論

【28年度一般会計予算】

賛成 自民党

子育て・健康づくり、人づくり、魅力ある地域づくり・経済の活性化、総合的な交通ネットワークの構築に重点的に取り組むなど、限りある財源を効果的に活用し、重要な課題に積極的に対応した予算である。

5年後の市民の幸せ、100年後の都市の繁栄に全力で取り組むことを期待し、原案に賛成する。

賛成 公明党

原案は、好循環型の社会を創出し、100年先も持続できる街の礎を築いていくという揺るぎない決意を感じ、評価する。

特に、今実行しなければならぬことは、公共交通ネットワークの構築に向けて計画的かつ着実に取り組んで行くことであり、市の発展に寄与する原案に賛成する。

反対 市民連合

子育て支援や高齢者福祉などについては適切な予算措置として評価する。

一方でLRT整備推進費については、公共交通の重要性を否定するものではないが、市民理解に課題があるため、現時点では認められず、原案に反対する。

反対 統一

今後安定した財政状況が約束されているとはい

えない中、財政調整基金の取り崩しや、LRT整備債という借り入れに賛同できず、原案に反対する。

反対 共産党

LRT事業費、大手町再開発事業費、ブランド戦略推進費など無駄遣いがある。また、保育や教育、地域経済を支える施策に対する予算が不足しており、原案に反対する。

反対 緑の党

28年度に、市独自の難病指定にならない疾病に対する手当を廃止することから原案に反対する。

【軌道整備事業の実施・市道路線の認定・軌道運送高度化実施計画の認定申請に係る道路管理者の意見について】

賛成 自民クラブ

今後、人口減少社会に直面する中、中長期的な視点から判断する必要があるため、LRTを含めたネットワーク型コン

パクトシティのまちづくりの推進が必要であり、議案に対する議決を通し、議会としての意思を積み上げてきた。

原案3案は、これまでの議論を具体化するものであり、原案に賛成する。

反対 市民連合

28年度一般会計予算に同意できないため、関連する原案に反対する。

反対 統一

都市計画法上の審議・決定が終了していなかったり、現時点で民有地である市道など、いずれも時期尚早であり、原案に反対する。

反対 共産党

LRT計画は、東西の全体像が示されないまま民意を問わず、費用対効果も無視している。また原案は交差点安全の抜本的対策を回避しているなど重大な問題があり、原案に反対する。

反対 緑の党

弱者のための予算の削減であり原案に反対する。

6月定例会の日程 (予定)

月日	内容	時刻
6月10日(金)	本会議開会	午前10時
16日(木)~17日(金)	一般質問	//
20日(月)~21日(火)		
22日(水)~23日(木)	常任委員会	//
24日(金)	議員協議会	//
30日(木)	本会議閉会	//

※上記日程は変更になる可能性があります。また、傍聴も出来ますので、ご来場の際は事前にお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 (632) 2608

表紙写真について

28年4月1日に市制施行120周年を迎えました。4月1日にオリオンスクエアで開催された市民の日記念のつどいでは、市民憲章表彰やうつのみや市民賞などの贈呈式が行われました。

また、宇都宮市青少年タイムカプセル開封記念式典(送出し式)や、宇都宮海星女子学院中学校箏曲部による記念コンサートなどが行われ、会場は賑わいました。

宇都宮市議会会議規則の一部改正

配偶者の出産を理由とする会議の欠席に関する規定を追加しました。

27年6月定例会で、出産を理由とする会議の欠席に関する規定を追加しましたが、より一層、男女共同参画を考慮した議会活動を推進するため、28年3月定例会で、議員本人の出産に加え、配偶者の出産を理由とする会議の欠席に関する規定の追加を可決しました。



宇都宮市議会委員会条例の一部改正

宇都宮市消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部改正に伴い、文教消防水道常任委員会の所管を「消防本部」から「消防局」に変更しました。